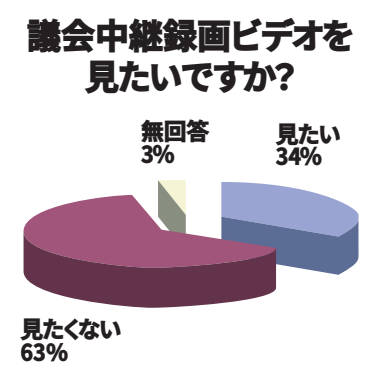
市政モニター向け「議会広報に関するアンケート調査」の結果について(1)

昨年九月～十月にかけて、百九十八人の市政モニターを対象として実施したアンケート調査の集計結果の一部をご紹介します。

「過去の議会中継を録画したビデオを市民図書館等で見られるとしたら、あなたは見たいですか。」という問に対して、左表のとおり回答がありました。



視聴希望者は全体の三分の一強でしたが、議会傍聴の代用として期待する声も多かったことから、今年二月から『せんだいメディアテーク』へ、直近の定例会分の録画ビデオテープを備え置きました。

「『仙台市議会だより』の中に加えるべきであるとあなたが考える記事がありましたら、お答えください。」という問に対して、左表のとおり回答がありました。

市議会だよりに加えるべき記事	回答数
関心のある分野の市政情報	9
議員の考え方や普段の活動状況	8
具体的で分かりやすい質疑内容	7
市民の声を載せる欄	7
議会審議事項のフォロー記事	5
回答者の氏名・職名	3
議員の顔写真	3
議員名の下に選出区を明示	2
その他(少数回答)	13
《合計》	57

回答の中では、市政情報の提供を求める声が最も多く、また質疑内容の充実を求める声も多く見られました。

この結果を受けて、『仙台市議会だより』の記事の見直しを次のように行いました。

「議案等紹介」記事を充実させることで市政情報を増やす一方、「一般質問」と「常任委員会」記事欄も拡充させ、更に「用語解説」欄を新設することで、質疑内容をより具体的で分かりやすくなるように工夫しました。

なお、このアンケート結果のほかにも、市民から要望が寄せられ、この内容について議会運営委員会で協議し、本会議場の傍聴席に、座席表を掲示することと決定いたしました。

議員報酬の減額

～議員提案により可決～

仙台市議会では、長引く不況と厳しい財政状況を考慮して、議員自ら率先してその報酬月額を減額することを決定し、「特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例」の改正案を今定例会に議員提案し、全会一致で可決いたしました。

今回の改正により、平成十四年度の一年間に限り、議長及び副議長は五%、議員は三%、それぞれ報酬月額を減額することとなり、議員一人当たり年額約三十一万円、議員全員の合計では、約二千万円の減額となります。

これまでも期末手当については減額されており、平成十年度と比較して平成十三年度は議員一人当たり約五十六万円、全議員の総額で約三千六百万円が減額されてきました。

さらに、平成十五年度には、議員定数削減を実施予定であり、従来と比較して、議員四人分、年間約八千六百万円の経費削減となる見込みです。

また、市税収入の落ち込みなど厳しい財政状況を踏まえ市長等の給与を減額するための条例改正案も今定例会に提出され、全会一致で可決されました。

(議長)
1ヶ月　51,500円減
1年間　618,000円減
(副議長)
1ヶ月　46,000円減
1年間　552,000円減
(議員)
1ヶ月　25,500円減
1年間　306,000円減

表彰

宮城県市議会議長会総会(二月八日)において、次の方が表彰されました。

特別表彰
―議員在職二十年以上―
正木　満之

意見書

意見書第一号　雇用危機を突破する施策の実行を求める件

意見書第二号　安心の医療制度への抜本的改革を求める件

提出先　国会・内閣総理大臣ほか

請願

《不採択となった請願》

第一号請願　敬老乗車証の現行どおりの継続を求める件

請願者　「敬老バスの現行どおりの継続を求める請願署名」実行委員会　代表　小林節子

《取り下げられた請願》

平成十三年第六号請願　「(仮称)市民健康プラン」策定に関する件

請願者　仙台たばこ販売共同組合　理事長　菅野富士雄

平成十三年第七号請願　「(仮称)市民健康プラン」策定に関する件

請願者　宮城県タバコを考える会　事務局長　菊川　悟

後列左から、石川委員、田村委員、加藤委員、庄司委員
前列左から、佐藤(わ)委員、山口委員、菊地副委員長、西澤委員長、嵯峨委員

編集後記

議員自身の編集による議会だよりの作成も今号で三年目に入り、広報委員の顔ぶれも三分の二が入れ替りました。

今年は、市民の皆様へ会議の内容をよりわかりやすく伝えるため、紙面を八頁に充実させるなど、議会だよりもまだまだ変わり続けていきます。

市民の皆さんの声をたくさんお届けください。

会派別　議案等賛否一覧表

議案等		みらい仙台(16)	民主フォーラム(11)	自由民主党・市民会議(8)	公明党(8)	日本共産党(7)	社民党市議団(6)	グローバルネット仙台(6)	無所属(1)	採決結果
補正予算案	一般会計①	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	特別会計（都市改造事業②，中央卸売市場事業③，公共用地先行取得事業④，老人保健医療事業⑤，農業集落排水事業⑥，公債管理⑦，新墓園事業⑧，介護保険事業⑨），企業会計（下水道事業⑩，自動車運送事業⑪，高速鉄道事業⑫，水道事業⑬，ガス事業⑭，病院事業⑮）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
予算案	一般会計⑯，特別会計（都市改造事業⑰），企業会計（下水道事業㉘，自動車運送事業㉙）	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	特別会計（国民健康保険事業⑱，中央卸売市場事業⑲，公共用地先行取得事業⑳，駐車場事業㉑，老人保健医療事業㉒，農業集落排水事業㉓，公債管理㉔，母子寡婦福祉資金貸付事業㉕，新墓園事業㉖，介護保険事業㉗），企業会計（高速鉄道事業㉚，水道事業㉛，ガス事業㉜，病院事業㉝）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例制定案	敬老乗車証条例㉟	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	発達相談支援センター条例㉞,市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例㊱,適応指導センター条例㊲	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案	職員の再任用に関する条例㊴,職員の勤務時間、休暇等に関する条例㊵,職員の育児休業等に関する条例㊶,職員の給与に関する条例㊷,職員退職手当条例及び市立学校職員退職手当条例㊸,国民健康保険事業財政調整基金条例等㊹,財産条例㊺,市民会館条例㊻,コミュニティ・センター条例㊼,重度心身障害者福祉手当支給条例㊽,心身障害児通園施設条例㊾,精神保健福祉審議会条例㊿,児童福祉施設条例(51),診療所条例(52),私立保育施設新設等助成条例(53),手数料条例(54),市立看護専門学校条例(55),温泉法の施行に関する条例(56),公設小売市場条例(57),屋外広告物条例(58),市営住宅条例(59),地区計画及び再開発地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例(60),自転車等駐車場条例(61),都市公園条例(62),消防関係手数料条例(64),火災予防条例(65),体育施設条例(67)，特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例並びに市長等の給与に関する条例(82)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	職員定数条例㊳,下水道条例(63),学校条例(66),農業委員会の委員の定数等に関する条例(68)	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
条例廃止案	計量検査所条例(69)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案	工事請負契約の締結に関する件（袋原市営住宅改築工事）(70)，工事委託契約の締結に関する件の一部変更（都市計画道路南小泉茂庭線とＪＲ東北本線（貨物線）との立体交差工事(72)）財産の取得（海岸公園用地(73)，野村学校給食センター用地(74)），包括外部監査契約の締結(75)，町の区域をあらたに画する件（愛子地区）(76)，市道路線の認定及び廃止(77)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	工事請負契約の締結に関する件の一部変更（青葉山公園仙台城石垣修復工事(71)）	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	教育委員会の委員の任命(78),監査委員の選任(79),固定資産評価審査委員会の委員の選任(80)	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	人権擁護委員候補者の推薦(81)	○	○	○	○	○	○	○	○	決定
議員提出議案	議第１号 要介護者等住宅改造費助成条例	×	×	×	×	○	×	×	×	否決
	議第２号 住宅改良工事費助成条例	×	×	×	×	○	×	×	×	否決
	議第３号 敬老乗車証条例	上記議案　が可決されたことにより、議決不要。								
	議第４号　特別職の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	意見書案第１号　雇用危機を突破する施策の実行を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	意見書案第２号　安心の医療制度への抜本的改革を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成　×：議案等に対して反対

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています　平成14年5月15日発行（年4回発行）発行:仙台市議会 編集:仙台市議会広報委員会 ホームページアドレス http://www.gikai.city.sendai.jp　仙台市青葉区国分町3丁目7番1号　電話(214)6169